

令和8年9月1日

保護者の皆様

豊川市立金屋中学校
校長 田中 基明

第1回 「『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケート」結果のお知らせ

日頃から本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、7月に実施いたしました「『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケート」の結果がまとまりましたので、ここにお知らせいたします。本校としましては、この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

7月に行ったアンケート調査で重点目標として掲げた項目についての検証と、今後の課題については、以下に示すとおりです。「%」の数値は、各設問に対してプラスの考え「そう思う・ややそう思う」を合わせたものになっています。全般的により傾向がみられるものの、どの項目についても一部に課題がみられました。

《1学期の重点目標》

※数値は第1回(7月)のものです。比較対象として昨年度第2回(12月)を用いています。小数点以下は四捨五入しています。

◎設問⑫「自分のことを「なかなかいい」と思うことができますか。」

1年生 66%	2年生 70% (3Pダウン↓)
3年生 73% (4Pアップ↑)	全校 70% (2Pダウン↓)

全校で70% (2Pダウン↓) という結果となりました。学年別に見ると、1年生が最もポイントが低く、学年が上がるにつれてポイントが上昇していることがわかります。学校生活を通して、生徒の一人一人のよさが認められ、自己肯定感を高めていることと思います。しかし、決して満足いく値ではありません。引き続き、さまざまな教育活動を通して、自己肯定感を高めていこうと思います。

◎設問⑬「悩んだり、困ったりしたことがあると、先生たちに相談することができますか。」

1年生 57%	2年生 63% (10Pダウン↓)
3年生 64% (7Pアップ↑)	全校 61% (5Pダウン↓)

全校で61% (5Pダウン↓) という結果となりました。学年別に見ると、2年生が大きく下降(10Pダウン↓)し、3年生は大きく上昇(7Pアップ↑)していることがわかります。また、学年が上がるにつれて、ポイントが上昇していることがわかります。しかし、どの学年も決して高いポイントではありません。今後も、学校生活や教育相談等を通して、生徒がより相談しやすい環境を築いていきたいと思っています。

《2学期以降の重点目標》

以下の2点を、引き続き、2学期以降の重点目標に設定し、改善を図るための取り組みを進めていきます。

・設問⑫「自分のことを「なかなかいい」と思うことができますか。」

＜取組＞ 授業や学校行事等の教育活動を通して、生徒の善行や努力を積極的に認めていく。

・設問⑬「悩んだり、困ったりしたことがあると、先生たちに気軽に相談することができますか。」

＜取組＞ 教師と生徒の信頼関係を深めていき、悩んだり困ったりしたときに相談できる関係を築いていく。

なお、アンケート全体の結果については、本校ホームページに掲載してあります。そちらもご参照ください。